

日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める岩手県民の会 結成会

取り組み方針（案）

1. 会の名称

「日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める岩手県民の会」

略称：「核禁条約の批准を求める会」、または「核禁条約の会」

2. 会の目的・期間

- ・この会は、「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」を、参加する構成団体が自主的目標を持ってすすめ、岩手での目標を掲げ、その達成と運動推進を目的に結成します。
- ・署名は、「内閣総理大臣」（政府）あてに提出します。
- ・署名は、当会が集約した署名簿の現物と、それぞれの団体・個人が集めて上部団体等に送った署名数を分けて集約します。その合計数を「核禁条約の会の署名数」としてカウントします。すでに諸団体が集めている署名（9/12 現在 5,664 筆）も、今後はこの会のカウントに合流させます。
- ・署名の集約日や、政府への提出日、運動期間や運動内容は、当面「日本被団協」に連携して進めます。
- ・全国での署名連絡会が出来た場合は、連絡会に連携して進めていきます。
- ・会の設置期間は、当面は決めないで進めます。

3. 具体的な取り組み

- ①署名運動に賛同・参加、協力する団体を増やしていきます。
※60 団体以上の参加を目標として現在集約中。9 月 12 日現在（ ） 団体。
- ②核廃絶への世論を高めるうえで必要な、学習活動や集会、街宣行動を企画しながら署名運動を推進していきます。特に若い世代への継承を意識して取り組む。
- ③署名用紙の他に、チラシなども適宜作成し、宣伝・広報していきます。
- ④岩手県と、県内 33 市町村は、すでに日本政府が核兵器禁止条約に批准するよう意見書を上げているため、この内容での自治体への新たな請願は行いません。
よって、今後はこのことを住民に知らせ、核廃絶のために市町村が具体的な行動をすすめていくよう、住民による働きかけを会としては支援していきます。
- ⑤地域の会の結成を推進していきます。
- ⑥その他、考えられる行動は参加団体と協議してすすめます。

4. 会員・運営

- ①会は、この運営に賛同する岩手県内の呼びかけ人、団体で構成し、加入・脱退は自由とします。
- ②会の財政は、会費制とはせず、署名行動や学習集会、チラシ作成や宣伝広告などにかかる経費は、協賛金やカンパ等でまかさないます。
会の結成時に、協賛金を呼びかけ、結成会経費とします。
協賛金：1 口 1000 円（団体の状況に合わせ、何口でも）
- ③この会の運営は、参加団体の中から幹事団体と事務局を決めて担います。

- ◆会の呼びかけ人と、幹事団体・幹事会の開催、会の代表
 - 三田健二郎 岩手県原爆被害者団体協議会会長 (核禁条約の会代表)
 - 飯塚明彦 岩手県生活協同組合連合会会長理事
 - 伊藤裕一 平和環境岩手県センター議長
 - 浮田昭彦 原水爆禁止岩手県協議会代表理事
 上記の4つの幹事団体で幹事会を開催し、適宜相談してすすめます。
- ◆事務局団体 岩手県被団協と、岩手県生協連とします。
 - 岩手県生協連 〒020-0690 岩手県滝沢市土沢 220-3
 - 電話：019-684-2225 FAX：019-684-2227

5. 署名目標と集約日

- ①署名目標 20万筆
 - ※2016～2020年で取り組んだ、「ヒバクシャ国際署名」20万4千筆の実績をふまえた。
- ②集約日
 - 第一次集約日 2021年11月30日（二次以降の集約は適宜）
 - ※2021年12月に国連、2022年1月に、NPT再検討会議、核禁条約締結国会議開催が予定されており、国内世論をそれに合わせ盛り上げるため。
- ③署名用紙
 - 用紙は、関係する幹事団体からもらってください。
 - 個人の方や、消費者・市民・平和団体、生協などは、岩手県生協連から。

6. 当面の活動

- ①結成会と、署名キックオフの会

〔日時〕 9月12日（日）10時～11時半

〔会場〕 岩手教育会館 2階多目的ホールA（60人迄）

〔内容〕 結成会&署名キックオフの会

◇学習講演（ライブ配信） 講師：田中美穂さん

1994年生まれ。福岡県北九州市出身。カクワカ（正式名称：核政策を知りたいヒロシマ若者有権者の会）共同代表。2017年に就職を機に広島に移り住み、翌年夏より核廃絶国際キャンペーン（ICAN）が発行するキャンペーンニュースやニュースレターの翻訳に携わるようになる。2019年1月には仲間とカクワカを立ち上げた。核兵器のない世界こそ「当たり前」にしたいとの思いを講演いただきます。

◇署名内容、会の取り組み方針など

※結成会の様子は、同時配信いたします。希望の団体には後日URLをお知らせします。

※岩手県が「まん延防止等重点措置」地域になった場合は、中止いたします。



- ② 街宣行動に取り組みます。
 - 高校前署名を継続し、適宜統一行動日なども決めながらすすめます。
 - 県内各地でも場所を決めて、街宣行動しましょう。
 - ※コロナ感染状況を見ながら。

賛同参加団体（順不同）

- 1、岩手県生活と健康を守る会
- 2、岩手県消費者団体連絡協議会
- 3、岩手県生活協同組合連合会
- 4、盛岡医療生活協同組合
- 5、平和憲法・9条をまもる岩手の会
- 6、平和憲法・9条を守る都南の会
- 7、水沢・憲法九条をまもる会
- 8、盛岡地域労働組合連合会
- 9、日本中国友好協会岩手県連合会
- 10、岩手県原爆被害者団体協議会
- 11、原水爆禁止岩手県協議会
- 12、〃 二戸市協議会
- 13、〃 一関市・平泉協議会
- 14、〃 気仙地区協議会
- 15、〃 水沢地区協議会
- 16、〃 久慈地区協議会
- 17、〃 花巻市協議会
- 18、〃 北上・和賀地区協議会
- 19、〃 岩手町協議会
- 20、〃 紫波町協議会
- 21、〃 陸前高田市協議会
- 22、〃 遠野協議会
- 23、〃 釜石・大槌地区協議会
- 24、岩手県民主医療機関連合会
- 25、八幡平市9条の会
- 26、いわて生活協同組合労働組合
- 27、岩手県労働者組合連合会
- 28、平和環境岩手県センター
- 29、岩手県教職員組合
- 30、岩手県医療局労働組合
- 31、新日本婦人の会盛岡支部
- 32、農民運動岩手県連合会
- 33、岩手県商工団体連合会
- 34、平和・民主・革新の日本をめざす岩手の会
- 35、岩手県国家公務員関連労働組合共闘会議
- 36、いわて生活協同組合
- 37、いわて食・農・地域を守る県民運動ネットワーク
- 38、岩手県農業協同組合労働組合
- 39、宮古民主商工会
- 40、岩手県教職員連絡会
- 41、矢巾九条の会
- 42、新日本婦人の会岩手県本部
- 43、日本国民救援会岩手県本部
- 44、北上民主商工会
- 45、岩手県自治体労働組合総連合
- 46、岩手県平和委員会
- 47、治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟岩手県本部
- 48、年金者組合岩手県本部
- 49、日本民主青年同盟岩手県委員会
- 50、岩手県民主医療機関労働組合
- 51、岩手県反核医師歯科医師の会
- 52、岩手県医療労働組合連合会

賛同団体にはなりません。署名は協力しません。

- ・岩手県私学教職員組合連合
- ・岩手医科大学教職員組合
- ・岩手大学教職員組合
- ・岩手県老人クラブ連合会